



講師

汪 発武

島根大学総合理工学研究科 教授
島根大学自然災害軽減プロジェクトセンター長

山陰の災害といえば、
昭和58年の山陰豪雨災害が連想
されます。それ以降、平成12年の鳥取西部
地震、平成25年島根県西部における2度の激甚災
害が発生し、島根県に甚大な災害をもたらしています。
自然の猛威がその強い存在感を不意に感じさせます。繰り返
し発生する災害の歴史と実態を知るだけでも、防災につながり
ます。島根県自然災害の歴史と実態を一緒に探りましょう。
人為的な設計ミス、偽造問題も周囲で確実に起こっています。
それを見破れることは実に
簡単です。皆さんの防災
に対する悩みが一気に
解決されるかもしれま
せん。世界各地で災害
を見た経験で防災相
談を行います。



島根県で安全・安心の
生活を送るために
— 自然災害から身を守る —

定員
80名

参加費
無料

日時 平成28年

1月19日 火

14:00~15:30

場所 松江テルサ

4階 大会議室

松江市朝日町478-18

TEL: 0852-31-5550

申込み・問合せ先

島根大学サイエンスカフェ世話人 板村 裕之(生物資源科学部教授)
島根大学研究協力課 山砥・錦織

TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488

e-mail: rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp



☆お申込みの際は、氏名・住所・電話番号をお知らせください。